



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

## 第9回 日本安全性薬理研究会 学術年会 プログラム

演題名は多くが仮題です。各セッションの時間割や内容などは、ポスター発表のエントリー数などによって変更されることがありますので予めご承知おきください。(敬称略)

<1日目> 2018年2月9日(金曜日)

9:30~17:00 ポスター発表展示 <アネックス セイホクギャラリー>

9:50~10:00 開会挨拶 <弥生講堂 一条ホール>

第9回学術年会会長 安藤 博之(小野薬品工業株式会社)

10:00~11:00 特別講演 <弥生講堂 一条ホール>

「システムバイオロジー：心機能と *in silico*」

(松岡 達 福井大学医学部・統合生理学)

11:00~11:20 安全性薬理研究会分科会報告 <弥生講堂 一条ホール>

「iSmart：薬剤誘発性不整脈リスク予測のための *in silico* 研究」

(吉永 貴志 エーザイ株式会社)

11:30~12:10 Flush talk (ポスター1分間紹介) <弥生講堂 一条ホール>

(ポスター発表者のみなさまに、発表内容を1分間でご紹介いただきます)

12:30~13:30 ランチョンセミナー

(内容及び演者：未定)

14:00~15:00 ポスター発表コアタイム(奇数No.) <アネックス セイホクギャラリー>

15:10~16:20 ワークショップ

ICH S7B ガイドライン改訂に関する動向(仮題)

16:40~17:30 海外招待講演1<弥生講堂 一条ホール>

「Integration of iPS cells into Safety Pharmacology: Challenges and Opportunities」

(Martin Traebert, Novartis Pharma AG)



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

**17:30～18:20 海外招待講演 2** <弥生講堂 一条ホール>

「TBD」(CiPA 関連の最近の動向)

(David Strauss, Division of Applied Regulatory Science, FDA/CDER/OTS/OCP)

**19:00～ 懇親会** <伊藤国際学術研究センター 多目的スペース>

< 2 日目 > 2018 年 2 月 10 日 (土曜日)

**8:00～14:00 ポスター発表展示** <アネックス セイホクギャラリー>

**9:00～11:00 シンポジウム 1 「中枢神経系」** <弥生講堂 一条ホール>

「臨床における中枢性の副作用と非臨床試験での予測」

1. 臨床における中枢性の副作用と非臨床試験での予測

(中川 貴之 京都大学医学部附属病院・薬剤部)

2. 薬物依存性評価; その方法と意義

(船田 正彦 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所)

3. 行動薬理学を基盤としたトランスレーショナルリサーチ

～精神疾患治療薬の創薬・育薬を目指して～

(武田 弘志 国際医療福祉大学)

**11:40～12:40 ポスター発表コアタイム (偶数 No.)** <アネックス セイホクギャラリー>

**12:50～13:50 ランチョンセミナー**

(内容及び演者: 未定)

**14:00～16:00 シンポジウム 2 「循環器系」** <弥生講堂 一条ホール>

「抗がん剤の心毒性」

1. ヒト iPS 細胞由来心筋細胞を用いた抗がん剤の心毒性評価

(内藤 篤彦 東邦大学医学部・薬理学)

2. 薬剤性心筋症の画像診断

(竹下 享典 名古屋大学医学部附属病院・検査部)

3. 抗がん剤の循環器系への副作用 Onco-Cardiology の国内外の現状と課題

(南 学 京都大学医学部附属病院・早期臨床試験部)

**16:05～17:00 安全性薬理 Q&A** <弥生講堂 一条ホール>



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

17:00～ 閉会挨拶 <弥生講堂 一条ホール>

JSPS 優秀発表賞 表彰式 安藤 博之 (小野薬品工業株式会社)

閉会挨拶 第10回学術年会会長 安東 賢太郎 (東邦大学医学部・薬理学)

以上